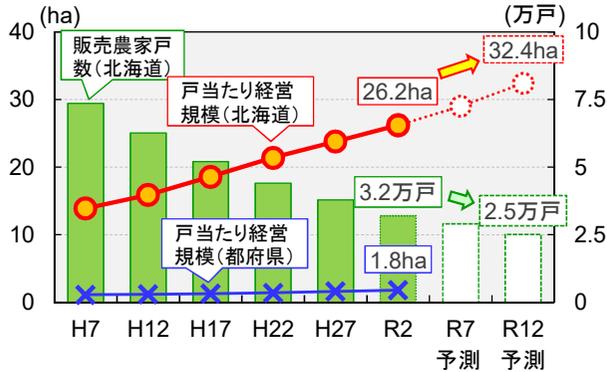


北海道の農村地域では、少数の担い手による大規模経営が営まれる一方、今後も人口減少が進展することが見込まれており、**農村で住み続けるために必要な地域社会の機能が低下するおそれがある。**

このため、事例調査等を通じて、**北海道の農村社会の機能の維持・確保に向けた方策を検討した。**

北海道の農村地域では、今後も人口減少が進む見込み



資料：「農林業センサス」「農林業センサスを用いた北海道農業・農村の動向予測 (H30.2、北海道立総合研究機構農業試験場)」



調査の実施 (令和5～6年度)

1. 基礎調査
(北海道の農村集落の概況、農村社会の機能の整理)
2. 事例地区におけるケーススタディ (4市町)
(農村社会の機能ごとの現状と課題等の把握)
3. 道内外の取組事例、既存研究・既存文献の整理
4. 有識者ヒアリング
5. 農村社会の機能の維持・確保に向けた方策とりまとめ

農村の地域社会の機能が低下していくおそれ

①資源管理機能	地域住民の協働作業によって農業水路の泥上げをしたり、法面の草刈りをしたり、里山林の下草刈りをしたり、集落道の補修工事をしたり、 地域社会の領域内にある様々な資源を管理する機能
②地域振興機能	都市農村交流、農産物加工販売など、 地域の活性化をはかる機能
③自治機能	地域住民が寄り集まり話し合うこと によって、地域自治組織の活動方針や行事の段取りなどを自律的に決定し、運営していく機能
④生活互助機能	葬儀など 冠婚葬祭 に関わる行事を執行したり、独居老人宅を見回ったりするなどして 地域社会に生活する弱者を援助 したりする機能
⑤価値・文化維持機能	言い伝えや祭りなどを 伝承 し、地域固有の価値やアイデンティティーを維持する機能
⑥災害対応機能	地震や水害などの自然災害時に、 住民の安全を確認 したり、 安全な地域に誘導 したりする機能



共同活動による農業用排水路や農道の保安全管理

調査成果は公表し、北海道の生産空間の維持・発展、地域の整備構想検討に向けた基礎資料として活用

参考 新たな北海道総合開発計画 中間整理 【関係分抜粋】

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展
(4) 農林水産業の持続性を支える農山漁村の振興
北海道の集落は、その大半が農林水産業を基幹産業としており、農地や林地、漁場等の生産基盤と農林水産物や自然・景観等の豊富な地域資源を有し、多面的機能の発揮に重要な役割を果たしているが、**集落の小規模化や高齢化の進行等により、地域の維持が懸念**されている。このため、次に掲げる施策について重点的に取り組み、**農林水産業の持続性を支える農山漁村の振興を図る必要**がある。

〈重点的に取り組む施策〉

○農山漁村の集落機能の維持・強化

農山漁村地域が持続的に運営される仕組みづくりや関係人口の創出拡大